

統計とっとり

令和6年3月
第113号

鳥取県総務部統計課
TEL 0857-26-7665
FAX 0857-23-5033

統計課ホームページURL <https://www.pref.tottori.lg.jp/toukei/>

全国家計構造調査 (総務省)

令和6年度に行われる調査を紹介します!

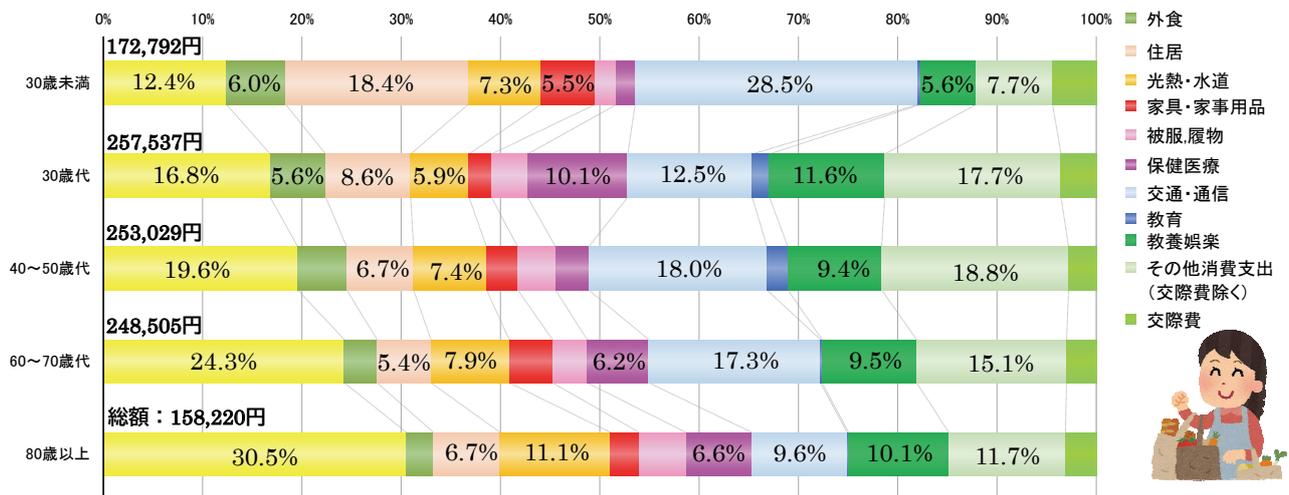


この調査は5年ごとに実施され、私たちの消費生活の内容、財産状況を明らかにするため、家計の収支及び貯蓄・負債、住宅・宅地などの資産について、その実態を総合的に把握するものです。

令和6年全国家計構造調査は、10月～11月に実施され、計7市町で約140名の調査員の皆さまにお世話になります。

前回の調査結果から、1世帯当たり1か月間の平均消費支出構成比を世帯主の年齢別にみると、30歳未満は他と比較して「外食」「住居」「交通・通信」及び「交際費」が大きく、これらを合わせると全体の半分以上を占めています。一方で年齢が上がるにつれて、特に「食料」の占める割合が大きくなっているのがわかります。

1世帯当たり1か月間の平均消費支出構成比 (鳥取県内、総世帯) ー令和元年



注: 5.0%未満のラベルについては省略。



農林業センサス (農林水産省)

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにして農山村地域の整備などの各種農林業施策の資料とするため、農家数や林家数などの推移、耕地・山林の規模別の分布や利用状況、作物の栽培や家畜の飼養状況、農林業の担い手の状況などについて把握するものです。

2025年農林業センサスは、2月1日を基準日として実施され、全市町村で約1,600名の調査員の皆さまにお世話になります。

平成17年から令和2年までの県内の農林業経営体数の推移を見ると、農業経営体・林業経営体ともに減少が続いています。また基幹的農業従事者数についても、農林業経営体と同様、減少しています。



農林業経営体・基幹的農業従事者数の推移 ー平成17年～令和2年



注: 基幹的農業従事者とは、ふだん仕事として主に自営農業に従事している世帯員をいう。



令和4年 就業構造基本

鳥取県の有業者数（率）



284,300 人（有業者数）

（有業率）

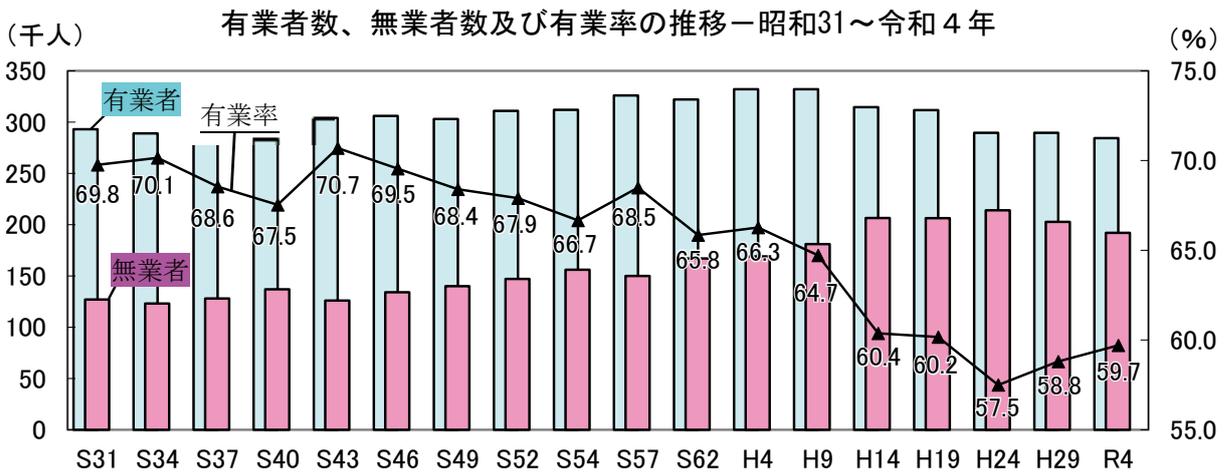
476,300 人（15歳以上人口）

59.7%

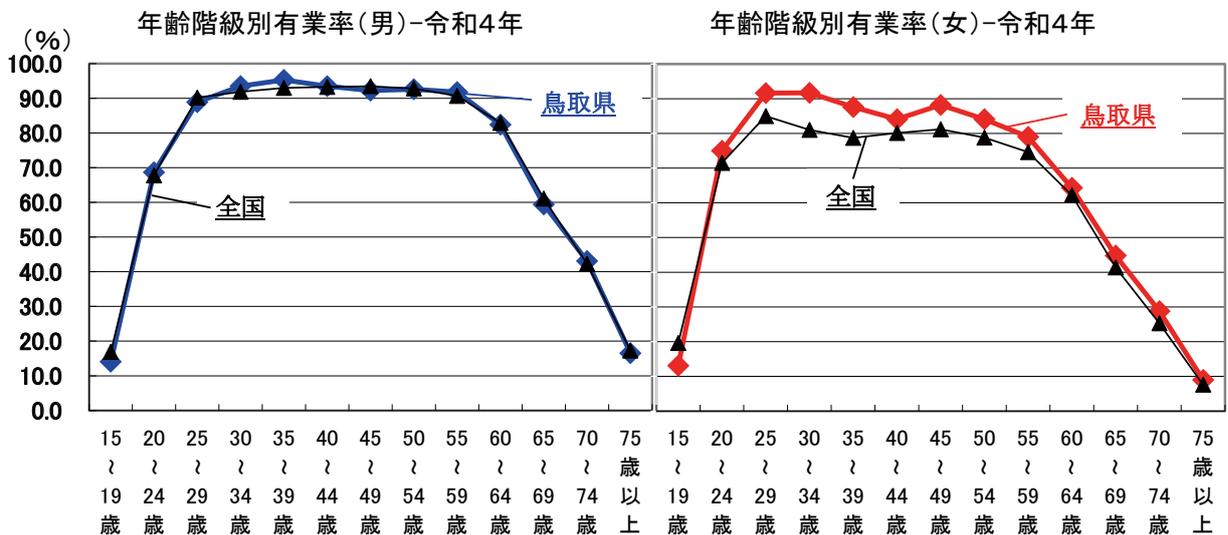
就業構造基本調査は15歳以上の人たちが、ふだん仕事をしているのかしていないのか、どんな仕事をしたのか、職場を変った人は以前はどんな仕事をしてきたのかなどについて把握するため、5年ごとに実施しています。調査結果は経済対策や雇用失業対策に利用されます。令和4年調査は、県内8,460世帯のうち15歳以上の世帯員約17,000人を対象に、令和4年10月1日を基準日として実施しました。

鳥取県の有業者数は284,300人で、前回（289,600人）に比べて5,300人の減少となりました。一方で有業率は59.7%と、前回（58.8%）に比べて0.9ポイント上昇しました。また、生産年齢人口（15～64歳）の有業率は79.8%で全国10位でした。

鳥取県の有業者数、無業者数の推移をみると、有業者が平成4年をピークに減少し、反対に無業者が増加していました。しかし、近年は有業者の減少が鈍り、無業者は減少傾向にあります。そのため平成24年から有業率が上昇しています。

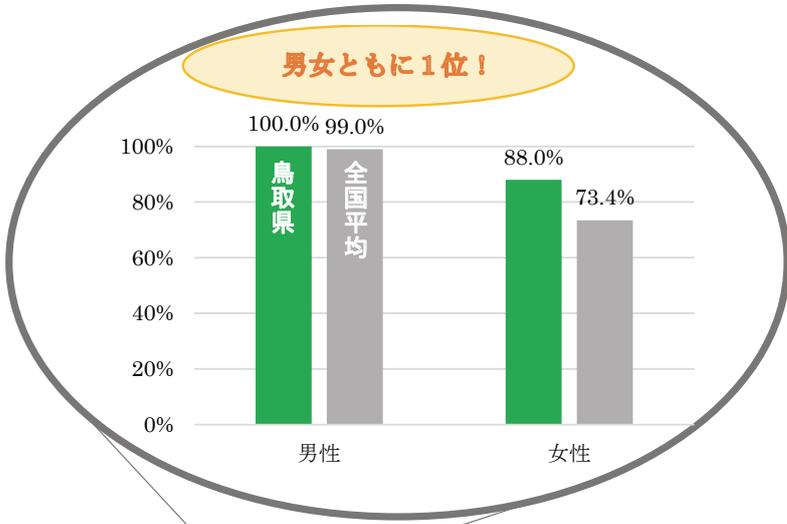


男女別・年齢階級別の有業率をみると、男性については全国平均とほぼ同じであるのに対して、女性については15～19歳を除いてすべての年齢階級で全国平均を上回っています。



調査の結果 (確報)

全国1位!



育児をしている人の有業率をみると、鳥取県は93.4%で全国1位でした。前回(平成29年)の86.7%から6.7ポイント上昇しています。また、全国平均からは約10ポイントも高い割合です。

平成29年は1位の福井県でも89.2%と9割には届いていませんが、令和4年では8位までが9割を超えています。また、全国平均も6.0ポイント上昇していることから、全国的にも育児をしている人の有業率が上がっていることがうかがえます。

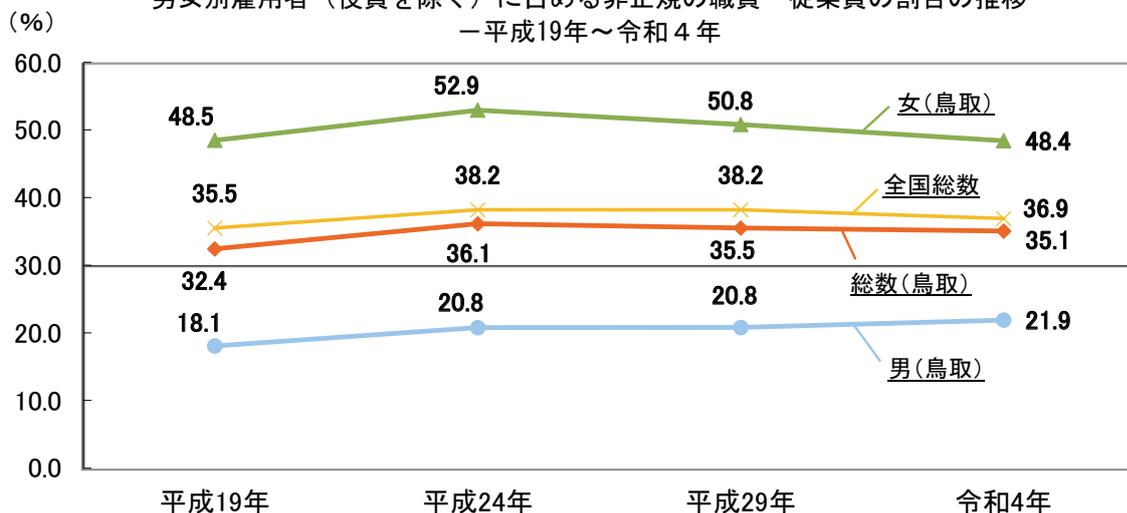
また、この項目について男女別でみた場合、鳥取県は男性100%、女性88%でともに1位でした。男性は全国的にみても有業率が高いですが、女性については全国平均と比べて約15ポイントも高い結果となりました。

育児をしている人の有業率ランキングの変化 - 平成29年、令和4年

年次	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	全国平均
令和4年	鳥取県 93.4%	山形県 93.0%	島根県 92.5%	石川県 91.6%	富山県 91.3%	新潟県 90.8%	福井県 90.6%	岩手県 90.0%	熊本県 89.5%	佐賀県 89.4%	85.2%
平成29年	福井県 89.2%	島根県 89.0%	富山県 88.0%	山形県 88.0%	高知県 87.9%	秋田県 87.3%	鳥取県 86.7%	石川県 86.5%	青森県 86.3%	岩手県 新潟県 86.2%	79.2%

雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合の推移をみると、総数では全国でも鳥取県でも非正規雇用者数の割合は減っています。男女別でみると、女性は平成24年をピークに減少していますが、男性については次第に増加しています。

男女別雇用者(役員を除く)に占める非正規の職員・従業員の割合の推移 - 平成19年~令和4年



～令和5年度に開催した登録調査員研修を紹介します～

都道府県別登録調査員研修（総務省主催）

（上：東部会場、下：西部会場）

登録調査員としての資質向上を図ることを目的とした研修です。令和5年度は2会場で開催し、全体で50名の調査員の皆さまにご参加いただきました。

<開催日時・会場>

東部会場：令和5年12月5日（火）（鳥取県庁）

西部会場：令和5年12月6日（水）（米子市文化ホール）

内 容

1. 講義①「統計調査員の仕事について」

- ・統計の役割
- ・統計調査員の役割
- ・統計法規
- ・オンライン調査について

2. 講義②「統計調査に必要な応接・マナーについて」

- ・第一印象の重要性と仕事上のマナー
- ・適切なコミュニケーションの取り方
- ・ケース別 調査対象への対応
- ・危険を感じた時の対応

3. 班別意見交換会

テーマ①「居留守を使われ、調査対象に会えないときの対処法」

テーマ②「調査対象に会えたものの、調査拒否や調査票記入を断られた際の対処法」



（株）日本旅行 つもと 津本講師

講義②では、調査対象に良い印象を与える話し方・伝え方のコツを実際に示しながらご説明いただきました。とても分かりやすく、調査以外の日常生活でも役に立つ内容であると調査員の皆さんからも好評でした。

<応接・マナーについて>

◆応接のポイント

- ①親しみやすい雰囲気・関係づくりを行うとともに、相手の様子を見ながら対応しましょう。
- ②相手にいくら説明をしても聞いてもらえない場合や相手が感情的になる場合は、相手の話を十分に聞き、質問があった場合はきちんと答え、相手の気持ちが落ち着くように対応しましょう。それでも難しい場合は、次の訪問の日時を約束し、再度訪問しましょう。
- ③理不尽な不満や怒りをぶつけられたとしても、感情的に反論せず、相手の話をよく聞いて、相手の気持ちにできる限り理解を示した上で、調査の重要性や協力の必要性について、穏やかに説明していきましょう。

⇒どうしても理解が得られない場合は、指導員や自治体等の担当者に相談しましょう。

少し変わりました！

◆オートロックマンションの対応（複数世帯を連続訪問する場合）

★複数の世帯を連続訪問する際には、初めに共用玄関のインターホンから後ほど訪問することを伝えておくという方法が有効です。

- ①初めに共用玄関のインターホンですべての訪問世帯に連絡をとる。
（2軒目以降の世帯には時間を指定して約束する。「何時ごろに伺います。」）
- ②1軒目に訪問する世帯に共用玄関を開けてもらい、中に入る。
- ③2軒目の約束時間になったら、一度共用玄関まで戻ることせず、そのまま2件目を訪問する。



👉 班別意見交換会の様子
5～6人1班で各テーマについて話し合いを行いました。
各班では、各テーマにおいてどのように工夫をするか話し合ったり、調査活動における苦勞の共有をされていました。
（写真は西部会場）



登録調査員初任者研修（鳥取県主催）

これから活躍が期待される調査経験の浅い方に向けて行われる研修で、令和5年度は8名の調査員の皆さんにご参加いただきました。

また本研修には、長年統計調査に従事され、経験豊富な先輩調査員の方に助言者として参加していただいています。

先輩調査員の方の体験談、成功・失敗事例から学んだ調査客体との接し方等、幅広く意見交換しました。



(写真は東部会場の様子)

<開催日時・会場>

西部会場 令和5年5月19日（金）（西部総合事務所）

東部会場 令和5年5月23日（火）（鳥取県庁）

内 容

1. 講義「統計調査の基礎」
2. 講義「統計調査における応接・クレーム対応について」
3. 講義「過去の事例から学ぶ調査活動のポイント」
4. 先輩調査員との意見交換会

助言者 三 嶋 章 代 調査員（西部会場）

岡 田 美恵子 調査員（東部会場）

意見交換会では、コミュニケーションの工夫、過去の失敗談からのアドバイス、責任や誠意を持って活動を行うことの大切さ等、日ごろ、統計調査員として従事する上で気を付けていることや調査の様子について、先輩調査員から丁寧にお話がありました。また、参加者の皆さまから熱心に質問があり、とても有意義な時間となりました。

登録調査員中央研修（総務省主催）

中核的・指導的な役割を担っていただく登録調査員に対し、資質向上を図ることを目的に実施されている研修です。令和5年度は、総務省での現地開催とオンライン開催のハイブリッド方式で開催されました。鳥取県からは米子市の遠藤和子調査員と三ツ井智栄子調査員が現地で参加されました。

<開催日時・会場>

令和5年12月14日（木）（総務省）



(写真は現地会場)

内 容

1. 講義「社会における統計の利活用事例について」
2. 班別討議
テーマ①調査活動における成功した事例、成功に至った工夫
テーマ②調査活動において困った事例、困難だった事例
(解決した場合は、その対応方法や方策含む)
3. 班別討議発表

<令和6年度の登録調査員研修（予定）>

市町村を通じてご案内いたしますので、ぜひご参加ください！

区 分	対 象	日 程	会 場
登録調査員 初任者研修	経験年数3年未満	5月頃	県内2カ所
都道府県別 登録調査員研修	すべての登録調査員	7月以降	県内2カ所
登録調査員 中央研修	・経験年数5年以上 ・令和3～5年に調査活動をされた方 ・今後指導的な立場を担っていく方	12月以降	総務省統計局（オンライン 開催の場合は県内1カ所）

10月18日「統計の日」街頭PR活動の実施

鳥取県統計調査委員会がショッピングセンターで統計調査への協力を呼びかけました。

(左：イオン鳥取北店 右：イオン日吉津店)

令和5年10月17日（火）

イオン日吉津店（日吉津村日吉津）

令和5年10月18日（水）

イオン鳥取北店（鳥取市晩稲）

パープルタウン（倉吉市山根）



このほか、鳥取県統計調査委員会では、自主研修の開催や各種イベントでパネルの展示を行う等、調査員としてのスキルアップ・情報交換や統計調査への理解を広めるための活動を積極的に行っております。



令和5年度統計功労者表彰式・統計セミナー（鳥取県主催）



令和5年11月14日（火）倉吉未来中心において開催し、約40名の方に参加いただきました。



◎統計功労者表彰

表彰式では、統計調査に功績のあった調査員や事業所に対し、各省大臣表彰及び感謝状が総務省政策統括官室国際統計管理官室国際研究協力官の山崎実氏から、鳥取県知事表彰が山根総務部長から伝達されました。

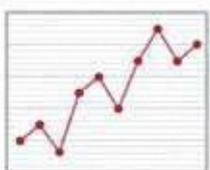
また、受賞者を代表して、総務大臣表彰を受賞された本田洋子調査員から謝辞をいただきました。



◎統計セミナー

表彰式に引き続き、『公的統計の重要性・面白さ』と題して、公立鳥取環境大学の久保奨准教授にご講演いただきました。

講演では、今データが重要と言われるのはなぜかや、公的統計・統計調査員の重要性についてわかりやすくお話いただき、鳥取県に関する公的統計のデータについてもたくさんご紹介いただきました。



令和5年度統計功労者表彰



受賞の皆様おめでとうございます。



総務大臣表彰

労働力調査

調査員 民 木 佐智子 (鳥取市)

令和4年就業構造基本調査

調査員 鶴 野 麻利江 (琴浦町)

各種統計調査

調査員 長 澤 均 (日南町)

調査員 本 田 洋 子 (伯耆町)



厚生労働省政策統括官表彰

労働統計関係

調査員 佐々木 均 (米子市)

調査員 山 崎 綾 子 (鳥取市)

調査員 井 中 正 夫 (倉吉市)

調査員 中 嶋 恵 子 (鳥取市)



厚生労働統計功労者功績表彰

労働統計関係

事業所 マルコフーズ株式会社 (境港市)

事業所 リコージャパン株式会社
鳥取支社 (鳥取市)

事業所 株式会社モリタ製作所
鳥取工場 (倉吉市)

事業所 鳥取市立美保南小学校 (鳥取市)

調査員 倉 敷 千 歳 (米子市)

調査員 河 崎 美 也 子 (鳥取市)



鳥取県知事表彰

事業所 日野建設業協同組合 (日野町)

事業所 株式会社鳥取最上インクス (鳥取市)

事業所 株式会社鳥取メカシステム (鳥取市)

調査員 明 里 英 和 (倉吉市)

調査員 山 口 初 江 (倉吉市)

調査員 長 村 博 子 (鳥取市)

調査員 杉 岡 雪 江 (鳥取市)

調査員 岸 本 美 代 子 (智頭町)

調査員 八 田 加 代 子 (鳥取市)

調査員 有 澤 麗 子 (鳥取市)

調査員 宮 川 千 加 子 (琴浦町)

調査員 永 見 洋 子 (鳥取市)

調査員 野 本 き み 子 (米子市)

(敬称略、順不同)

受賞者の皆様、本当におめでとうございます！

令和6年度に実施される

統計調査

(調査員調査) の一覧

よろしく
お願いします。

(令和6年3月現在)

市町村	調査名・調査基準日	市町村委託分		県直接調査分					
		全国家計構造調査	農林業センサス	小売物価統計調査 (動向編)	小売物価統計調査 (構造編)	家計調査	労働力調査	毎月勤労統計調査 (第二種)	毎月勤労統計調査 (特別調査)
		10~11月	2/1	毎月	隔月	毎月	毎月	毎月	7/31
鳥取市	○	○	○		○	○	○	○	
米子市	○	○		○			○	○	
倉吉市	○	○					○	○	
境港市	○	○					○	○	
岩美町		○	○				○		
若桜町		○							
智頭町		○							
八頭町		○					○	○	
三朝町	○	○					○	○	
湯梨浜町		○				○		○	
琴浦町		○					○	○	
北栄町		○					○	○	
日吉津村		○							
大山町	○	○					○	○	
南部町		○					○		
伯耆町		○					○	○	
日南町	○	○					○		
日野町		○							
江府町		○					○		

統計課HPで各調査結果を公表しています！

鳥取県ウェブサイト「とりネット」内の統計課HPでは今回紹介した調査について、より詳細な結果を公表しています。
また、今回紹介した以外の調査結果や、研修・セミナーの案内、各種刊行物等についても掲載していますので、ぜひご活用ください！

